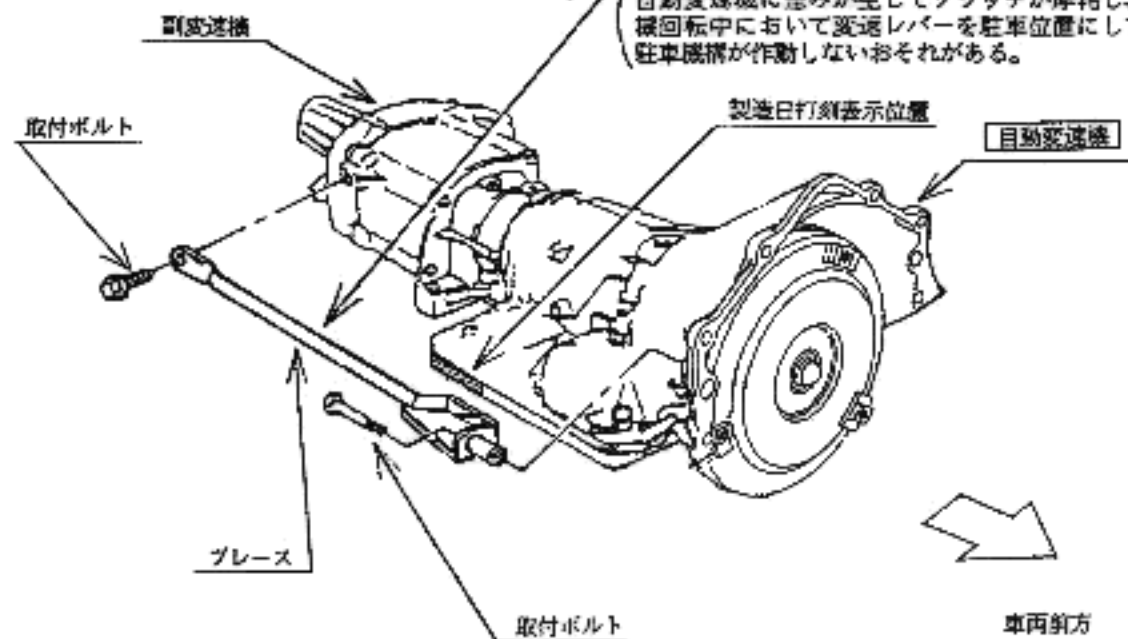


改善箇所説明図



欠陥発生箇所

ブレースの取付けが不適切なため、熱膨張の差により、自動変速機に歪みが生じてクラッチが摩耗し、原動機回転中において変速レバーを駐車位置にしても、駐車機構が作動しないおそれがある。

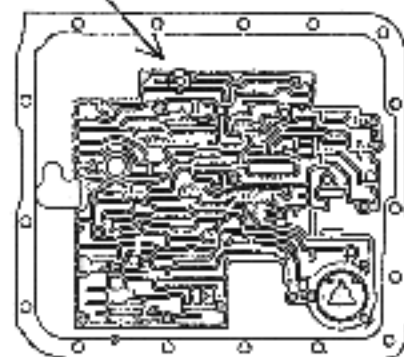


車両前方

<改善内容>

1. 全車両、ブレースを取り外す。
2. 異物の混入等潤滑油に汚れがあるものは自動変速機を新品と交換する。
3. 潤滑油に汚れがないもので、自動変速機が1993年1月3日以前に製作されたものはトランスミッションケースの油圧回路を変更する。

この部分に穴を開ける。



トランスミッションケースの油圧回路

注： 内は交換部品を示す。